



JA だより



—自然のめぐもりと暮らしたくて—

第78回 しずない農業協同組合通常総会

桜コミュニケーション 自然のめぐもりと暮らしたくて

「JAへの積極的な参加と
連携により、協同の成果を実現しよう。
「自主・自立と民主的運営の
基本に立ち、JAを健全に経営し信頼を高めよう。
「協同の理念を学び実践を通して
共に生きがいを追求めよう。」

わたしたちは、
「地域の農業を振興し、わが国の食と緑と水を守ろう。
「環境・文化・福祉への貢献を通して
安心して暮らせる豊かな地域社会を築こう。」



第78回 JAしずない通常総会



第78回しずない農業協同組合通常総会

全5議案原案通り可決される



4月3日、新ひだか町公民館にて「第78回しずない農業協同組合通常総会」が開催されました。

冒頭挨拶に於いて、西村会長理事より「第78回しずない農業協同組合通常総会の開催にあたり、ご出席頂きました組合員・准組合員の皆様に対しまして厚くお礼を申し上げます。

また、お忙しい中、ご臨席を賜りました中央会平野支所長を始め、ご来賓各位に対しまして心から感謝を申し上げますとともに、日頃のご支援ご協力に対しまして厚くお礼申し上げる次第であります。

さて、昨年の農業を取り巻く環境は、世界各地での地域紛争は収まる気配がなく新たな紛争も起きる事態となっており、トランプ政権での関税問題や中国との関係悪化など引き続き円安基調の継続の為、生産資材の高騰に加え、慢性的な人手不足と相変わらず農業経営に大きな影響を与えております。また、昨年は米騒動という名の元に日本の主食の生産と農業の在り方に目を向けられた年でもありました。

この様な状況の中、昨年7月に実施された参議院選挙に於いて多くの組合員の皆様のご支援を頂き、全国農政連が推薦した、北海道選出の東野ひでき氏が見事当選し国政に送り出す事ができました。改めてお礼申し上げます。北海道の現役農業者として国政に送り出す事に今後の活躍を期待している所です。

当JAの7年度農畜産物状況は一年を通して大きな災害も無く、戦略作物のミニトマトは暑熱対策や作型を変えるなどし、収穫量は横ばいでしたが、単価が一昨年よりさらに良く46戸の農家で9億6,100万円となり、そ菜全体(59戸)では10億3,500万円となりました。また、本年も一組の新規就農者の参入が予定されております。

黒毛和牛は生産戸数21戸販売頭数714頭で販売額は4億9,500万円と令和4年より続いている価格の低迷が頭数の不足感や輸出の強化などにより回復傾向にあり、今後は更に優良な血統とDGの質を上げて行く事と家畜伝染病に対応する生産活動を確立していかなければならないと思えます。

酪農は乳価がここ数年安定してお

り、ほぼ計画通りで推移しており、生産戸数10戸で3億5,100万円の販売額となっております。農家戸数の減少が続いており、当JAでは牧野事業やヘルパー事業などを有効に活用し若手後継者もいる中で、日高乳業という環境も含めて今後の酪農業の在り方を考えていかなければならないと思っております。

稲作は作況101のやや良でありました。7年度も高品質のお米を収穫する事ができ、又、一昨年より続いている消費騒動の為、高い価格での取引で推移しており、特に納品関係でも新規取引も含め順調な売れ行きを維持し、75haで販売額1億6,400万円と計画を大きく上回りました。特別栽培米「万馬券」も高い評価の中で、昨年は5月中に売り切れるという事で、ブランド米としての産地の確立が見られます。また、万馬券も販売開始から30周年を迎える記念の年となり、消費者に愛され食される様、応援をしていきたいと思えます。

今年度も軽種馬は、各市場に於いて前年を上回り、444頭で販売額が税込み74億3,000万円となり、一昨年より販売額が2億4,0

〇〇万円の増加となりました。2年連続で過去最高を記録しました。好調が続いている軽種馬ですが日本経済の動向に影響されやすい産業から好調時に生産基盤を整えてもらいたいと思います。

当JAの7年度の農畜産物の販売は軽種馬を除いて全体で21億4,400万円となり、前年より2億4,000万円増となりました。全体的には各作目は数量と面積は横ばいではありますが、価格の上昇で販売額が伸びております。

当JAと致しましては農家の高齢化、また、農家戸数の減少、生産費の高騰という中で国を始めとする道・町と各行政機関に支援を求めると共に、系統組織を中心とした農政活動に努力していきたいと思っております。また、7年度より始めた農業振興5カ年計画に基づき作目別振興対策を各振興会と共に情報を共有して取り組んでまいります。

当JAの各部の事業及び財務状況は組合員・職員の努力の成果で計画以上に推移し、7年度の収支決算は計画に対して5,200万円増の9,100万円となりました。7年度も営農状況を踏まえ営農支援対策費と

して営農燃料及び配合飼料・エン麦など組合員160戸に対しまして昨年12月に905万円を支援させて頂きました。また、令和2年度より実施されている北海道信連、中央会、農林中金への信用事業など経営改善計画は経営の改善が認められ、令和7年8月20日をもって解除・終了する事ができました。これをもちまして、長い間続きました指導改善指定JAから通常のJA事業となります。しかしながら、今後につきましては農協の資本力を高める事や、現在の金融情勢を鑑みて今後も金融事業は信連の代理店として、また、専門農協としての立場で農協運営を進めてまいりますので、ご理解をお願い申し上げます。

最後になります。が将来の地域農業を考えた時、高齢化による組合員の減少、職員確保の難しさ、更に地域経済も人口減少など課題を抱えております。今、JAはかつての信用事業譲渡の際のように、目に見える問題に直面している状況にはありません。そんな今だからこそ将来の地域農業を大きく育てるために、今から体制を強化し、農業振興や職員の確保・教育など将来に向けた取組み

を行うことが必要と考え、理事会で協議しJAにいかつぷとの合併を検討する事になり合併検討委員会を立ち上げました。

これから合併に向け、合併の効果や課題事項等の洗い出しを進め、組合員の皆さんと時間をかけ、将来の農業の在り方を踏まえて話し合っていきたいと思っておりますのでご理解をよろしく願います。

本総会には、5つの議案を上程させて頂いております。

何卒、慎重審議の程、宜しくお願い申し上げます。

皆様方には、先行き不透明な世界情勢が続きますが相互扶助のもと営農に営まれ豊穰の出来秋を迎えられます事をご祈念申し上げます。開会の挨拶といたします。

本日は、ご出席を頂き誠に有難うございます。」と挨拶がありました。

議長には小倉正信氏、不動達也氏が選出されました。

JAにいかつぷとの合併に関して意見、要望が出された上で5議案すべて原案通り可決となりました。



理事会報告

2月理事会(20日)

1. 令和7年度事業報告及び未処分利益剰余金の処分(案)について
2. 令和7年度の自己査定結果について
3. 令和8年度事業計画(案)について
4. 令和8年度固定資産の取得(案)について
5. 令和8年度余裕金の預入先について
6. 令和8年度役員報酬について
7. 令和8年度職員の定員及び職員給与の改正(案)について
8. 給与規定の改正(案)について
9. 経営定期点検に係る令和7年度実施報告及び令和8年度実施計画書について
10. コンプライアンス・プログラムに係る令和7年度実績報告及び令和8年度の策定について
11. 令和7年度地域づくり総合交付金事業に係る施設機械リースについて

3月理事会(10日)

1. 令和7年度決算監査の実施結果について
2. 第78回通常総会招集通知について
3. 第78回通常総会議案(決算関係書類)について
4. 役員(理事会幹事)の推薦について

4月理事会(3日)

1. 代表理事の選任について
2. 組合長の選任について
3. 副組合長の選任について
4. (株)日高中部農協機械センターの取締役として派遣する役員の選任について

4月理事会(16日)

1. 部門専門委員長の選任について
2. 理事報酬の支給方法及び支給内容について
3. 業務執行の代行者順序について
4. 日高中部集送乳運営委員の選任について

5. 行政庁に対する業務報告書の提出について

4月理事会(23日)

1. 令和7年度決算 自治監査の回答について
2. 令和8年度 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業について
3. 令和8年度 軽種馬生産基盤整備対策(放牧地等整備)事業について
4. 令和8年度 軽種馬生産基盤整備対策(特認機械整備事業)について
5. 令和8年度 軽種馬生産基盤整備対策(特認土地活用促進)事業について
6. 令和8年度 持続可能な軽種馬生産環境整備事業について

新入職員

この度、当JAに新たな新入職員が入組致しましたのでご紹介させていただきます。

金融部貯金課 4月1日付

中村 由佳

退職職員

お疲れ様でした

営農部営農課主任 3月31日付

竹内 俊博

(勤続11年3ヶ月)

総会終了後に行われました理事会に於いて、左記の通り、役員が選出されましたのでご報告致します。

代表理事組合長

西村 和夫

副組合長

藤村 英治

理事

帰山 諭

小池 孝義

田中 和人(新任)

田中 裕之

泊 仁史(新任)

大滝 康正(参事)

代表監事

山口 修二

監事

藤川 達矢(新任)



万馬券をテーマにした阿部卓馬さんの新曲が出来ました。イベント等で踊りながら歌える曲ができました。皆さんも曲を聴いてダンスを覚えて踊ってみてください。



静内産米
「万馬券」販売30周年を記念して
歌とダンスができました



振り付けは YouTube でご覧になれます



「万馬券をおどろう♪〜」



「万馬券」ダンス



「万馬券をおどろう♪〜」

黒毛和牛素牛 市場販売成績

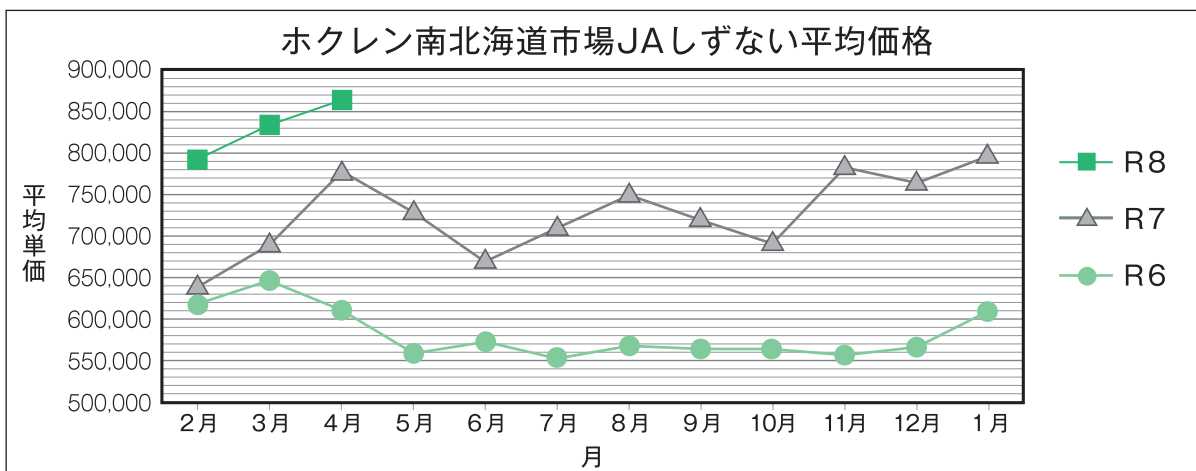
(令和8年2月市場～4月市場)

昨年、一昨年と比較し良好に推移しております。

※取引結果については、安平町・ホクレン北海道市場でのもの。
(取引価格は税込み)

市場	種別	販売頭数	売却金額 (千円)	平均単価 (円)
2月	去勢	17	14,656	862,141
	めす	20	14,599	729,960
	計	37	29,255	790,692
3月	去勢	34	29,907	879,644
	めす	22	16,808	764,000
	計	56	46,715	834,213

市場	種別	販売頭数	売却金額 (千円)	平均単価 (円)
4月	去勢	27	24,696	914,670
	めす	23	18,490	803,909
	計	50	43,186	863,720



JAへの就職希望者100%就職 (令和7年度実績)

令和9年度入学生第1回募集

- 定員40名 ● 男女共学 ● 1カ年 ● 寮完備(個室) ● 通学制
- 受験資格：概ね満27歳未満(令和8年4月1日現在)/大学卒及び見込、短大・専門学校卒及び見込、高校卒及び見込
- 試験日：9月19日(土) ● 願書受付：7月13日(月)～8月31日(月) 消印有効
- オープンキャンパス随時開催中

JAグループ職員養成校



一般財団法人
北海道農業協同組合学校

〒069-0834 江別市文京台東町43-1

☎0120-918-417 【JAカレッジ】で検索





お得な定期貯金を取り組むなら今がチャンスです！

令和8年度

定期貯金キャンペーン

期間

令和8年5月1日～令和9年1月29日

内容

定期貯金（1年・3年・5年）を店頭にて新規お預入れいただいたお客様に対して、店頭表示金利に期間に応じて金利を上乗せ

ご利用条件等については代理店までお問合せください！

預入方法

- ・店頭での一括預入

預入金額

- ・新規預入の場合は他金融機関からの新規お預入資金等で50万円以上とします
- ・預入済の定期貯金の満期金または解約金での新規預入の場合は他金融機関からの新規お預入資金等で50万円以上の増額が必要です

上乗せ金利

- ・金融情勢その他を踏まえ、毎月第一営業日に当該月の上乗せ金利を見直すことがございます

利息

- ・預入時のスーパー定期貯金の店頭表示金利に、取組期間に応じた金利を上乗せした利率を満期日まで適用いたします（自動継続後は店頭表示金利を適用いたします）
- ・ご案内する金利は税引前であり、利息に対して別途20.315%が課税されます
- ・中途解約の場合は、所定の中途解約利率を適用します

JA北海道信連 しずない代理店

住所 〒059-0016 日高郡新ひだか町静内本町4丁目1-6
電話番号 0146-42-1051

